

# <英文法超基礎 プリント⑱> Lv.★★☆☆☆ 対象:中1-2~

## ① "must" について

意味	義務・強制「1. _____」/ 断定「2. _____」
否定形	(3. _____) [4. _____]: 「5. _____」
過去形	なし

## ② 「義務」「強制」の must

You **must** go now. 「もう行かなければならない」←絶対そうしよ!。ていうイメージ

I **must** finish it by seven. 「7時までにそれを終わらせなければならぬ」

We **must** go there. 「私たちはそこに行かねばならない」

→ 主語が I とか we のような1人称の場合、「絶対やるぞ!」という強い決意を表す!

She **must** finish her homework. 「彼女は宿題を終わらせないとイケない」

→ 主語が she や he などの3人称の場合、その人たちが抱えてる義務を表す!

## ③ must と have to

You **have to** do it. 「あなたはそれをやらないとイケない」

He **has to** do it. 「彼はそれをやらないとイケない」

☆ must は「6. \_\_\_\_\_」「7. \_\_\_\_\_」に言い換えることができる!!

6, 7 には「やらないと仕方がない」というニュアンスがある!

※過去のことを話す場合は「8. \_\_\_\_\_」を使う。← must には過去形がない!

## ④ 否定文

You **must not** go there alone. } 「禁止」を表す!  
「あなたは1人でそこへ (9. \_\_\_\_\_) 」。 }

= (10. \_\_\_\_\_) (11. \_\_\_\_\_) there alone.

You **don't have to** come early. } もちろん主語がその他 (I, you 複数以外) やたら「doesn't」にする!  
「早く来る (12. \_\_\_\_\_) 」。 } 「別にせんでも大丈夫」というイメージ!

## ⑤ 「確信のある推量」を表す must

He **must be** angry. 「彼は怒っているにちがいない」←「be」とよくセットになる

☆ 反対の意味の「~のはずがない」と表したいときは (13. \_\_\_\_\_) を使う!